

高知の農業について ～農業の基本理解～

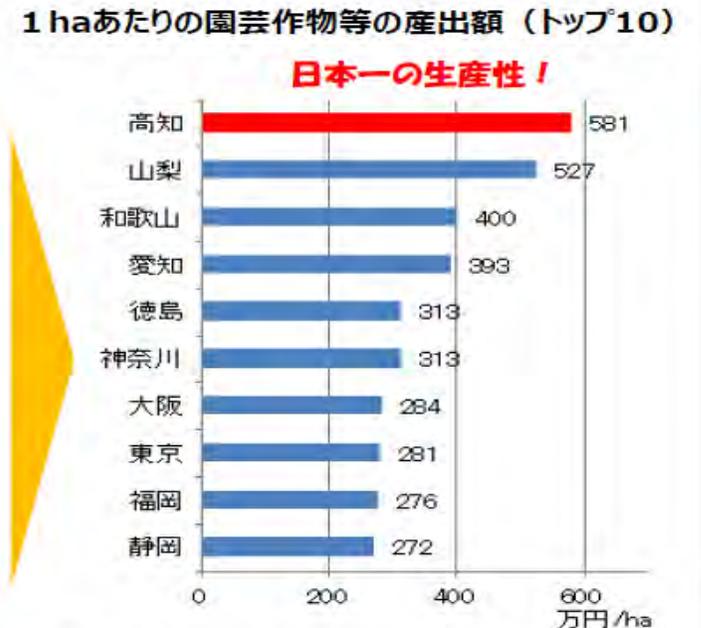
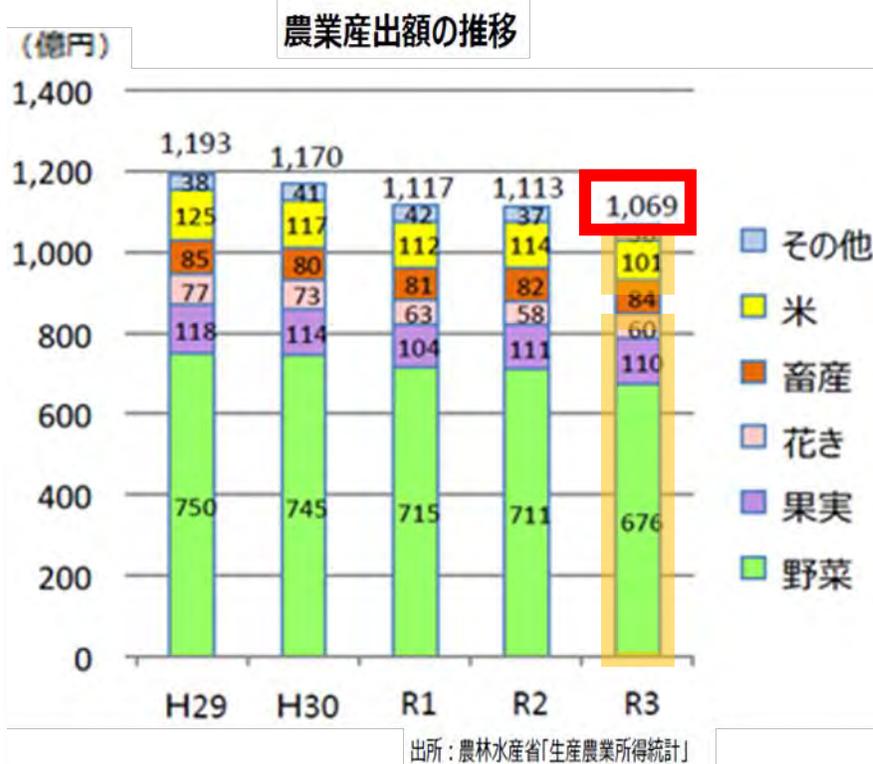
2025年1月15日

1. 農業の見方（基本事項の確認）

農業には、営農類型による分類で、耕種農業と畜産業があります。高知県の農業を産出額で見ると、2021年の総額で**1,069億円**。

その内訳は、耕種農業が985億円、畜産業が84億円となっています。耕種農業の主要品目は、水稻やなす、ニラ、キュウリなどの園芸品（露地栽培とハウス栽培）があり、特に**施設園芸の1ha当たりの産出額は日本一の生産性**を誇っています。

今回は、高知県において大きなウェイトを占める耕種農業の「**売上の構造**」と「**キャッシュフロー**」について簡単に確認していきます。



2. 農業の売上構造

農業の売上がどのような要因で決まるか、耕種農業全般に通じる基本部分の確認です。

高知県の施設園芸は1ha当たりの産出額が全国トップレベルにあり、「反収」の部分が優れていることになります。



=



×



×



栽培の技術力



販売力

3. 農業の売上構造（技術力と販売力）

一次産業は、その他産業（二次、三次産業）とは異なる様々な要因の影響を受け売上が構成されます。農業者がそれらの要因をコントロールできているか（除く、気候要因）が農業経営の核心になります。

特に、**栽培の技術力**と**販売力**は重要です。



「質の技術」と「量の技術」を習得し、安定的にしっかり作れるか？

👉 **例えば、独立就農前に、研修先等で技術を十分習得しているか**



生産した農産物を「適正単価」で、しっかり売れているか？

👉 **販路・品目ごとの単価・販売数量を確認**

4. 一次産業（農業）とその他の産業との違い（キャッシュフロー）

一次産業（農業）とその他の産業ではキャッシュフローの観点で、主要な部分において下記のような違いがあります。

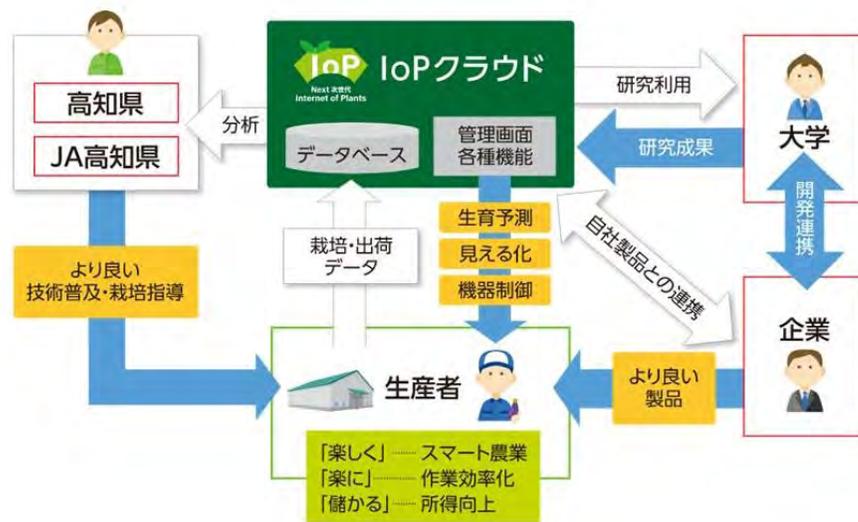
	一次産業（農業）	他産業 （既存取引の事業者）
収入の特徴 （キャッシュイン）	<ul style="list-style-type: none"> ● 収穫期に収入が集中 ● 季節性が強い ● 天候リスクによる収入の変動 ● 市場価格変動の影響大(豊作時の価格下落含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 比較的安定した月次収入 ● 季節変動が小さい ● 契約ベースの定期収入 ● 価格設定の自由度が高い
支出の特徴 （キャッシュアウト）	<ul style="list-style-type: none"> ● 種苗・肥料等の先行投資 ● 収穫までの運転資金が必要 ● 機械設備の初期投資大 ● 人件費の固定費支出が先行 	<ul style="list-style-type: none"> ● 仕入・製造が短サイクル ● 収支タイムラグが小さい ● 経費の予測が立てやすい ● 在庫管理で調整可能
資金繰りの違い	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期的な資金計画が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● 短期的な運転資金で対応可能
キャッシュフロー 改善にむけた施策	<ul style="list-style-type: none"> ● 補助金や助成金の活用 ● 農産物加工や観光業との組み合わせによる収入の多角化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品ラインナップの多様化 ● コスト削減のための技術投資 ● ファイナンス活用による安定的な資金運用

農業経営にとって
重要なポイント

<参考> 高知県内農家のDX化（技術力）

近年の施設園芸ではDX化の進展により、ハウス内での環境コントロールが急速に進んでいます。特に、高知県下においては、県と高知大学が主導のIoP（Internet of Plants）によるNext次世代型施設園芸農業（「SAWACHI」）が実走段階に入り、IoP導入農家においては栽培技術の高度化が進み、農家ごとの「技術要因」による差が次第に縮小しています。

<IoPクラウド「SAWACHI」の仕組み>



<取得可能なデータ>



圃場環境データ	温度、湿度、CO ₂ 濃度などハウス内環境
出荷量データ	JAに出荷した作物の量や等級
気象データ	気温や降水量など気象庁配信データ
市況データ	園芸作物の全国主要市場での価格など農林水産省公開データ
機器稼働状況	加温器やCO ₂ 発生装置の燃料使用量
カメラ画像	ハウス内カメラのリアルタイム画像
お知らせ	栽培技術や病害発生状況など高知県からのお知らせ

出典：高知県IoPプロジェクト <https://kochi-iop/iop-cloud/> 2025年1月10日